

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	早太郎温泉広域連携 観光まちづくり事業
事業主体 (連絡先)	早太郎温泉事業協同組合 (駒ヶ根市赤穂 759-447 tel: 0265-81-7700)
事業区分	ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,388,141 円 (うち支援金: 1,788,000 円)

事業内容

- 1 広域観光連携事業
早太郎温泉発「辰野ほたる祭り」会場へ共同バス運行
- 2 温泉ブランディング事業
○「宿は地域のショールーム～これからの地域を守るために 宿がやるべきこと～」講師:井口智裕
○語ろう!中央アルプス」講師:鈴木ともこ氏
- 3 JRタイアップアフターDCプロモーション事業
○アフターDCポスター・中吊りチラシ
○紅葉ライトアップチラシ・ポスター
- 4 駒ヶ根高原星空鑑賞会
星空鑑賞会を計17回開催



【温泉ブランディング事業】

【目標・ねらい】

- ① 駒ヶ根市内の宿泊者増
- ② 上伊那広域連携促進
- ③ 閑散期対策
- ④ 観光地域づくり意識醸成

事業効果

- 1 広域観光連携事業 6/16(土)～6/24(日) ほたる祭り期間中シャトルバスを毎日運行 早太郎温泉施設宿泊 255人泊
- 2 温泉ブランディング事業
講師:井口智裕 氏○実施日:11月13日(火) ○会場:駒ヶ根市文化センター○参加者:約40名
講師:鈴木ともこ氏○実施日:10月20日(土) ○会場:アイバル○参加者:約200名○駒ヶ根市内宿泊者:約30名
- 3 JRタイアップアフターDCプロモーション事業
○アフターDCポスター・中吊り JR東海全駅・主要電車内中吊り・ツアー造成※上伊那地域振興局とタイアップ
○京王電鉄&高尾山タイアップポスター 京王線主要駅・高尾山駅掲出
○紅葉ライトアップチラシ・ポスター 県内主要観光施設・銀座NAGANO等掲出

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

伊那谷観光局、伊南DMO設立準備会など広域観光連携団体と上伊那全域で周遊し、観光消費額をupのできる仕組みづくりをおこなう。駒ヶ根テラスなどの地域団体と連携し、泊食分離などインバウンド客など地域全体が稼ぐ体制づくりをおこなう。

ほたる祭について来年度も継続で実施をおこない、来年度は500泊を目標に集客をおこなう。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価【A】

【理由】辰野町「ほたる祭り」との連携に続き、上伊那地域振興局・箕輪町「赤そばの里」とタイアップして広域連携の企画をおこない、旅行商品化ができた。